にっしん子育てナビ ふぁまっぷ

9月号
日進市発行

防災特集

8/30～9/5は防災週間です

●市役所より●
お店の善意と協力によるものです。気持ちよくカードを利用しましょう。

はぐみんカード 使ってみたよ！

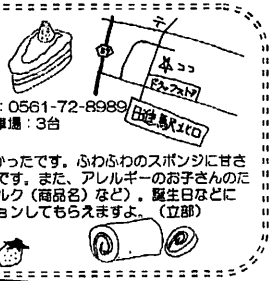
正式名称は「子育て家庭優待事業」。愛知県と日進市の協働事業で、日進市商工会の協力により日進市児童課が行う事業です。詳細は、児童課へ問合せ、またはふぁまっぷ6月号をみてね。
※児童課子育て支援係　TEL：0561-73-1049／FAX：0561-72-4554

●月刊ふぁまっぷでは、市内協賛店舗を順次取材し、特典内容・お店の情報などを毎月紹介していきますので、参考にしてね！

●メサージュ●

特典：毎週水曜日愛情プリン10%OFF

★住所：栄2丁目1305番地 ノースステージ1F　★TEL：0561-72-8989
★定休日：月曜日（営業の場合もあり）　★駐車場：3台
★営業時間：10:00～20:30



「愛情プリン」はカラメルソースが芳ばしくとても美味しかったです。ふわふわのスポンジに甘さ控えめの生クリームが入った「栄二丁目ロール」もおすすめです。また、アレルギーのお子さんのために卵や小麦粉を使っていないケーキもあります（イチゴミルク（商品名）など）。誕生日などには、予約をすればケーキを好きなキャラクターにデコレーションしてもらえますよ。（立部）

避難訓練に参加しました

8月22日（金）、Rinのおうちで消防士さんと避難訓練をしました。地震・火事の発生を想定した避難訓練、水消火器による消火訓練を行いました。

○消防士さんからの注意事項○
・消火器はできれば各家庭に常備してください
・消化を行う時には逃げ道を確保してから消火に当たりましょう
・消火器は十数秒しかもたないので有効に使ってください
・消火器は3メートルくらい離れてから行うのが安全です。火が小さくなってから近づくと炎の吹き返しにあうことが少ないです
・天井に燃え移るほどの火の勢いの時には、消火をしようとせず逃げてください
・地震で倒壊をしなかった家屋でも、見た目にわからない損傷を受けている場合があります。避難所へ行かず、家で過ごす場合も、妙な音や戸のすべり具合等、気にしておくとよいでしょう
・非常食等、非常時の備えは一箇所でなく、車庫、台所の勝手口付近など複数箇所に置いたほうがよいです

○『通電火災』って知っていますか？○
阪神大震災での火災被害では通電火災が原因なのが半数以上だったそうです。『通電火災』とは、付けっぱなしであった電化製品に急に電気が流れ、あるいは家具や落下物のために半断線した電気コードがショート等を起こして発生する火災のことです。電気の復旧後の『通電火災』を防ぐためには、避難する前にブレーカーを落とし、コンセントを切るなどの処置をすることが大事です。電気系統の安全が確認されてからブレーカーを入れるようにすれば安全です。

○訓練を終えて・・・○
自分がトイレにいて、子どもはリビングにいるという設定での参加でした。地震発生後、子どもはスタッフさんに連れてきてもらえる設定だったので、私は誘導されるままに避難しました。しかし訓練と言えども、子どもの顔を見るまではとても不安でたまりませんでした。本当の地震が起こった際に、子どもと同じ場所にいるとは限りません。その時に、いかに最善の避難方法を選択できるか。いかに子どもの安全を確保できるか。考える機会をいただき、とてもいい経験をすることができました。（柑）

避難訓練を終えて、どこか他人まかせだった、水・食糧×3日分の備蓄をぜひやろうと思いました。家具も早急に転倒防止のチェーンをつけなければ・・。あと、消火器もやってみると意外に簡単な手順だったのでホームセンターに買いにいこうかな。家族の安全はママが守る！ですね。（高）

日進市防災安全課 を取材しました

突然おこる災害に皆さんの家庭ではどのような備えをしていますか?家の中でできること、避難場所、避難グッズ等の疑問を防災安全課の方にお尋ねしました。

まず第一に「自分の家族は自分で守る」を念頭に防災について家族と話し合う時間をつくることが大切。地震では避難する前に命をおとす方が多いそうです。普段から家具には転倒防止、非常持出品の備え、食料、水、集合場所、連絡方法等を各家庭で必要なことを決め、防災についての意識を高めましょう。家具は突っ張り棒等で固定し、子どもは家具の転倒によるケガをしやすいのでなるべく寝室には置かないほうがいいそうです。また建物の耐震化については、まちづくり推進課にて耐震診断が受けられます（※昭和56年以前に着工された木造住宅）。非常持出袋は持ち出しやすい場所に保管し、健康保険証や免許証等の書類はコピーして入れておくと便利です。下記の防災グッズチェックリストにて家族と確認してみましょう。

もし、避難が必要な場合、市役所には災害対策本部、宿泊できる避難所(公民館、福祉会館、小・中学校等)が開設されます。避難所には乾燥米、毛布、組立トイレが常時備蓄されていますが、粉ミルクはありません。また紙おむつも少数の各家庭で用意しておきましょう。ケガをした時、緊急であれば消防(119)へ、それ以外は保健センターに救護所が開設されます。その他に、飲料水が無料配布される「災害型自販機」(市役所、北部・南部・東部・むつみ福祉会館)設置、「災害時徒歩帰宅支援ステーション」としてガソリンスタンド、水やトイレ、情報、休憩所のサービスするコンビニ等が県と提携を結んでいます。

今回の取材後、わが家にも非常持出袋が作られ、早速パックのご飯と救急医薬品、水2ケースを玄関口に置きました。家具転倒防止対策は以前よりしてありましたが、防災グッズは避難所へ行けばなんとかなると思っていましたので何も備えてませんでした。子どもが泣きやまない時や授乳時など人目を気にしながらの避難所生活は大人でも体調を崩しそうですが、乳幼児のストレスはそれ以上だと思います。できるだけ自宅で過ごせるよう備えておきたいですね。

防災対策の詳細につきましては、防災安全課にて「日進市防災対策マップ」を配布しています。

※被災状況によっては、対応が変わる場合があります。
(今村)

ふぁまっぷ編集サークル でんでんふぁまっぷ です！

私たちスタッフの名前がきまりました♪また、新しい仲間が加わったのでご紹介します。
新しい仲間とともに紙面を更にパワーアップさせていきます！これを読んでいるあなたも参加しませんか？

9月で8ヶ月になる娘を持つ新米ママです。日進市についても、子育てについても初心者マークなので、読者の皆さんと同じ目線でふぁまっぷ編集に励もうと思います！！よろしくお願いします。（柑）

日進に引っ越してきて2年。娘もようやく、なんとか3歳になり、やっと少しのんびりお茶ができるようになりました。スローな私ですが、ふぁまっぷ編集がんばります。（高）

昨年11月に生まれた長女は、我が家の太陽です。最近とみに表情が豊かになってきた娘の笑顔を見ていると、洗濯疲れもふっとびます。ふぁまっぷを通して、皆さんとこんな気持ちを共有できたら嬉しいです。（山田）

★防災グッズチェックリスト★

もしもの時のために、子育て家庭で揃えておきたいグッズを紹介します。

貴重品
□現金（小銭も）
□預金通帳
□印鑑
□免許証などの身分証明書
□権利証書
□健康保険証

食品（3日分は必要）
□水（1人1日3リットルが目安）
□カンパン
□缶詰やレトルト食品
□栄養補助食品
□アルファ米
□ドライフーズ
□インスタント食品
□梅干
□チョコレート
□菓子類
□調味料
□粉ミルク、ほ乳ビン

衣類関係
□下着・上着・靴下
□軍手
□タオル
□毛布
□雨具

食品関係
□なべ、水筒
□わりばし
□缶切り
□栓抜き
□プラスチックか紙の皿やコップ

燃料
□卓上コンロ
□携帯コンロ
□固形燃料
□ガスボンベ

日用品
□生活用水
□洗面用具
□バケツ
□ろうそく
□ロープ
□スコップ
□ビニール袋
□生理用品
□携帯ラジオ
□底の厚い靴
□ヘルメット、防災ずきん
□ライター、マッチ
□ドライシャンプー
□ビニールシート
□トイレットペーパー
□ティッシュペーパー
□ウェットティッシュ
□布製ガムテープ
□キッチン用ラップ

□寝袋
□ポリタンク
□使い捨てカイロ
□さらし
□バール
□新聞紙
□予備電池
□紙おむつ
□懐中電灯
□防塵マスク

※予備メガネ、補聴器、持病の薬など、家族に応じた非常持ち出し品を考えましょう。
※夜、地震が起きた場合に備えて用意しておきます。飛び散らないように袋に入れておきましょう。
※バール、ジャッキ、テント、毛布、寝袋、ビニールシートなども車の中や取り出しやすい場所に用意。

秋のオススメ 絵本紹介

「どろんこ　どろんこ！」 <対象　1歳ぐらい～>

福音館書店　1981年
わたなべしげお文
おおともやすお絵

くまくん絵本の1冊。くまくんは黄色いズボンと、手には赤いシャベル。バケツも持ってでかけます。おすなばでおやまを作ったり、座ってみたり、ほってみたりと忙しそう。夢中になれるどろんこ遊び、くまくんの楽しげな声が本当に聞こえてきそうな絵本です。（高野）

「どろんこ　おそうじ」 <対象　3歳ぐらい～>

福音館書店　1986年
さとうわきこ作・絵

ばばばあちゃんは、ちらかしやのこいぬとこねこにお掃除をいいつけます。ところが、ほうきはバットに、ぞうきんは野球の球に・・・。勢いよく飛んだボールは、おやつを食べようとしていた森のうさぎのところへ。おこったうさぎがぞうきんを投げ返すと、またこいぬがほうきで打ち返しました。するとぞうきんは、ひげを手入れしていたキツネの顔へ。こうして、森のみんなが次々と集まってきました。みんな、とんできたぞうきんに怒ってます。怒りついでに、ジャアジャア水のかけあいが始まりました。どろんこぞうきんは、あちこち飛びかいます。窓からみんなのどろまみれぶりを見ていたばばばあちゃんが、腕まくりをしながら出てきました。さて、いったいどんなことになるのやら?

おなじみ、ばばばあちゃんシリーズの1冊。いつもながら、あっと驚く展開をどうぞお楽しみください。（高野）

ふぁまっぷは、多様な家族の多様な子育てを応援するため、日進市が発行しています。子育てしながら、親育ち！フレーフレー子育て！編集は、でんでんふぁまっぷスタッフの協力のもとNPO法人ファミリーステーションRinが行っています。皆さんの投稿、情報、ご意見をおまちしております。　DTP担当：磯畑香織　イラスト担当：こざわまゆか、今村

グリーンピア春日井（春日井市）動物ふれあい広場、発生広場にはアスレチックがあり楽しめます。弁当広場でお弁当を食べることもできます。無料駐車場有り、入場料無料。☎（0568）92・8711

知能指（商品名）掃つところが6角形で先が滑りにくく使いやすいです。2歳児用からあり、年齢によってお箸の長さがかわります。